



# かみとんだ

第 135 号  
2011.9

# 議会だより

「議会だより」は、上富田町のホームページにも掲載しています。



## 福島県・上富田町交流事業「出会いふれあい体験教室」

屋外で遊ぶことを制限されている福島の子どもたち31人は、町青少年育成町民会議の招きにより、7月30日から8月6日まで、キャンプや熊野古道、海水浴など紀南の自然を存分に満喫しました。

## 6月議会で3議員が一般質問を行いました！

井潤 治議員：☆原子力発電についての認識について ☆防災問題について  
☆国民健康保険税の値上げについて

沖田公子議員：☆防災対策について

木村政子議員：☆介護問題について ☆彦五郎公園の障害者用トイレについて  
☆防犯灯の設置について

発行／和歌山県上富田町議会 編集／議会広報特別委員会

〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763  
TEL(0739)47-0550 FAX(0739)47-5959

# 会期（平成23年6月9日～20日） 12日間

6月定例会に町長から、条例、補正予算、工事請負契約の計23件の案件が提出され、いずれも原案のとおり承認・可決しました。

6月  
議会

## 補正予算関係(一般会計)

<平成23年度 一般会計補正予算（第1号）>……今回3,783万7千円を追加し、予算総額を57億6,383万7千円としました。

### (主な事業内容)

#### ◎総務費

##### ・一般管理費

……………560万円

(東日本大震災の復興支援として、職員派遣費、消耗品などを措置)

##### ・財産管理費耐震診断判定手数料

……………500万円

(本庁舎、下鮎川児童館の耐震診断判定手数料)

##### ・企画費

……………1,867万7千円

(平成23年10月譲渡予定の雇用促進住宅買取費用として措置。尚、債務負担行為として平成23年から平成32年まで10年間の限度額を1億100万円とします。)



昭和52年に建築された下鮎川児童館



雇用促進住宅

## ◎農林水産業費

- ・ニホンジカ管理捕獲補助金……………81万円  
(被害発生等があつての有害鳥獣捕獲以外に、今回個体数調整を目的とした管理捕獲に補助金が出ます。銃が一頭15,000円で50頭分、わなが一頭6,000円で10頭分を措置しています。)

## 条例関係

### ◎上富田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例（報告）

(地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額を改定するものです。)

### ◎上富田町課設置に関する条例の一部を改正する条例

(産業建設課の分掌事務の営繕に関するこことを総務政策課の分掌事務に移管することと、同じく産業建設課の分掌事務である砂利採取砕石事業に関するここと上下水道課の丹田台共同汚水処理施設に関するこの各号を削除するものです。)

### ◎上富田町税条例の一部を改正する条例

(地方税法の一部改正に伴い、東日本大震災に関連する住民税等の特例措置を講じるものです。)

### ◎上富田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(平成23年度国民健康保険税の税率の改定するものであり、医療費の増加している中で、健全な運営が苦しくなっていますので、今回、平均5.5%の増額改定をするものです。)

### ◎上富田町小規模多機能施設の設置及び管理に関する条例について

(弱者対策や自立支援に重要な役割を担う、地域のコミュニティづくりの拠点施設として、小規模多機能施設を設置するものです。)



7月  
臨時会

## 条例関係

### ◎上富田町暴力団排除条例

(和歌山県暴力団排除条例が本年7月1日より施行されたことに伴い、暴力団排除に関して基本理念を定め、町及び町民等の責務を明らかにし、もって町民の安全で安心かつ平穏な生活と町の社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的としています。)

## 人事案件

### ◎任期満了に伴う上富田町教育委員会委員の選任同意が提出され、全会一致で同意しました。

- ・上富田町教育委員会委員 田辺市南新万24番29号 梅本 昭二三 氏（新任）

# そこが聞きたい!

平成23年6月定例会の一般質問は、日程2日目の6月15日に行われ、3議員が登壇し、当局の考え方を質しました。その質問、答弁の趣旨をまとめて掲載しています。

# 木村政子議員

1. 介護問題について
  2. 彦五郎公園の障害者用トイレについて
  3. 防犯灯の設置について



木村議員

〔要介護者数〕		要支援 160人	要介護 (1)	要介護 (2)	要介護 (3)	要介護 (4)	要介護 (5)
・在宅サービス事業	合計 615人	98人	88人	95人	89人	85人	
・施設サービス							
・特別養護老人ホーム							
1 施設 90床							
・指定訪問介護							
・指定訪問看護							
・指定通所介護							
・指定短期入所							
1 5 2 4 3							

町の実施体制について  
は、今後、現状を把握し  
て検討していきたい。

町長 町内各所で要望がある。  
田鶴のトンネル付近や  
大谷から新庄へ、救馬谷  
から三栖へ、岡から三栖  
へ、各々抜ける所は、一  
EDで県の補助金で実施。  
電気代はさわやか寄付  
条例のお金で出す。

町内会で持てない特別  
な理由がある場合は、工  
夫させてもらう。



改修され使い易くなった彦五郎公園の障害者用トイレ



# 沖田公子議員

## 1. 防災対策について



沖田議員

備、プールの浄水装置、貯水槽、井戸などがあるか。⑤停電に備え自家発電設備の用意は。⑥学校の敷地内もしくは校舎内に防災倉庫、備蓄倉庫が設置されているか。

### 質問2 災害時要援護者の避難支援対策について

要援護者リストの対象者は何名か、登録者は。・避難支援及び連携体制の計画は。

地震時の屋外施設等は10か所と決めています。防災そのものは、公立学校だけではなくに全体的に考えるべきものと思いまので、その観点から、トイレの問題ですが、簡易トイレを保管して処理することにしておあります。除臭剤これも購入しております。

の避難場所は、37施設、地元の施設等は10か所と決めています。防災そのものは、公立学校だけではなくに全体的に考えるべきものと思いまので、その観点から、トイレの問題ですが、簡易トイレを保管して処理することにしておあります。除臭剤これも購入しております。

様な方策はとつております。食糧品としての備蓄はできる限り個人の方で、やつて頂くというこ

とが一番いいことなのでお願ひしたい。そういう

ながらも、若干我々は保有しております。

二番目の要支援者の関係ですが、名簿は保管しています。個人情報の保護の部類に入りますが、

できたら自治会に渡すか、

自主防災組織へ渡すとい

う格好の中で、消防団、

署の皆さんとか、時として議員さんの皆さんで何

かあつたら名簿を渡して

処理するというような格

好でご協力を頂きたい。

西宮市の災害支援システムですが、システムそのものの趣旨とか方法論について今は今後も研究しますが、導入については、

今の段階では無理という

判断でご理解頂きたい。

ができる程度の浄水器になるということの踏まえ

方をお願いしたい。停電

の場合は自家発電ですが、

小さい発電機は数台あり

ます。中型の発電機もあります。

今は建設業者と協定を結んで借りられる

様な方策はとつております。

食糧品としての備蓄

は、飲料水と食糧品の備

蓄はできる限り個人の方

で、やつて頂くというこ

とが一番いいことなので

お願ひしたい。そういう

ながらも、若干我々は保

有しております。

二番目の要支援者の関

係ですが、名簿は保管し

ています。個人情報の保

護の部類に入りますが、

できたら自治会に渡すか、

自主防災組織へ渡すとい

う格好の中で、消防団、

署の皆さんとか、時として議員さんの皆さんで何

かあつたら名簿を渡して

処理するというような格

好でご協力を頂きたい。

西宮市の災害支援システムですが、システムそのものの趣旨とか方法論

について今は今後も研究しますが、導入については、

今の段階では無理という

判断でご理解頂きたい。

ができる程度の浄水器になるということの踏まえ

方をお願いしたい。停電

の場合は自家発電ですが、

小さい発電機は数台あり

ます。中型の発電機もあります。

今は建設業者と協定を結んで借りられる

様な方策はとつております。

食糧品としての備蓄

は、飲料水と食糧品の備

蓄はできる限り個人の方

で、やつて頂くというこ

とが一番いいことなので

お願ひしたい。そういう

ながらも、若干我々は保

有しております。

二番目の要支援者の関

係ですが、名簿は保管し

ています。個人情報の保

護の部類に入りますが、

できたら自治会に渡すか、

自主防災組織へ渡すとい

う格好の中で、消防団、

署の皆さんとか、時として議員さんの皆さんで何

かあつたら名簿を渡して

処理するというような格

好でご協力を頂きたい。

西宮市の災害支援システムですが、システムそのものの趣旨とか方法論

について今は今後も研究しますが、導入については、

今の段階では無理という

判断でご理解頂きたい。

ができる程度の浄水器になるということの踏まえ

方をお願いしたい。停電

の場合は自家発電ですが、

小さい発電機は数台あり

ます。中型の発電機もあります。

今は建設業者と協定を結んで借りられる

様な方策はとつております。

食糧品としての備蓄

は、飲料水と食糧品の備

蓄はできる限り個人の方

で、やつて頂くというこ

とが一番いいことなので

お願ひしたい。そういう

ながらも、若干我々は保

有しております。

二番目の要支援者の関

係ですが、名簿は保管し

ています。個人情報の保

護の部類に入りますが、

できたら自治会に渡すか、

自主防災組織へ渡すとい

う格好の中で、消防団、

署の皆さんとか、時として議員さんの皆さんで何

かあつたら名簿を渡して

処理するというような格

好でご協力を頂きたい。

西宮市の災害支援システムですが、システムそのものの趣旨とか方法論

について今は今後も研究しますが、導入については、

今の段階では無理という

判断でご理解頂きたい。

ができる程度の浄水器になるということの踏まえ

方をお願いしたい。停電

の場合は自家発電ですが、

小さい発電機は数台あり

ます。中型の発電機もあります。

今は建設業者と協定を結んで借りられる

様な方策はとつております。

食糧品としての備蓄

は、飲料水と食糧品の備

蓄はできる限り個人の方

で、やつて頂くというこ

とが一番いいことなので

お願ひしたい。そういう

ながらも、若干我々は保

有しております。

二番目の要支援者の関

係ですが、名簿は保管し

ています。個人情報の保

護の部類に入りますが、

できたら自治会に渡すか、

自主防災組織へ渡すとい

う格好の中で、消防団、

署の皆さんとか、時として議員さんの皆さんで何

かあつたら名簿を渡して

処理するというような格

好でご協力を頂きたい。

西宮市の災害支援システムですが、システムそのものの趣旨とか方法論

について今は今後も研究しますが、導入については、

今の段階では無理という

判断でご理解頂きたい。

ができる程度の浄水器になるということの踏まえ

方をお願いしたい。停電

の場合は自家発電ですが、

小さい発電機は数台あり

ます。中型の発電機もあります。

今は建設業者と協定を結んで借りられる

様な方策はとつております。

食糧品としての備蓄

は、飲料水と食糧品の備

蓄はできる限り個人の方

で、やつて頂くというこ

とが一番いいことなので

お願ひしたい。そういう

ながらも、若干我々は保

有しております。

二番目の要支援者の関

係ですが、名簿は保管し

ています。個人情報の保

護の部類に入りますが、

できたら自治会に渡すか、

自主防災組織へ渡すとい

う格好の中で、消防団、

署の皆さんとか、時として議員さんの皆さんで何

かあつたら名簿を渡して

処理するというような格

好でご協力を頂きたい。

西宮市の災害支援システムですが、システムそのものの趣旨とか方法論

について今は今後も研究しますが、導入については、

今の段階では無理という

判断でご理解頂きたい。

ができる程度の浄水器になるということの踏まえ

方をお願いしたい。停電

の場合は自家発電ですが、

小さい発電機は数台あり

ます。中型の発電機もあります。

今は建設業者と協定を結んで借りられる

様な方策はとつております。

食糧品としての備蓄

は、飲料水と食糧品の備

蓄はできる限り個人の方

で、やつて頂くというこ

とが一番いいことなので

お願ひしたい。そういう

ながらも、若干我々は保

有しております。

二番目の要支援者の関

係ですが、名簿は保管し

ています。個人情報の保

護の部類に入りますが、

できたら自治会に渡すか、

自主防災組織へ渡すとい

う格好の中で、消防団、

署の皆さんとか、時として議員さんの皆さんで何

かあつたら名簿を渡して

処理するというような格

好でご協力を頂きたい。

西宮市の災害支援システムですが、システムそのものの趣旨とか方法論

について今は今後も研究しますが、導入については、

今の段階では無理という

判断でご理解頂きたい。

ができる程度の浄水器になるということの踏まえ

方をお願いしたい。停電

の場合は自家発電ですが、

小さい発電機は数台あり

ます。中型の発電機もあります。

今は建設業者と協定を結んで借りられる

様な方策はとつております。

食糧品としての備蓄

は、飲料水と食糧品の備

蓄はできる限り個人の方

で、やつて頂くというこ

とが一番いいことなので

お願ひしたい。そういう

ながらも、若干我々は保

有しております。

二番目の要支援者の関

係ですが、名簿は保管し

ています。個人情報の保

護の部類に入りますが、

できたら自治会に渡すか、

自主防災組織へ渡すとい

う格好の中で、消防団、

署の皆さんとか、時として議員さんの皆さんで何

かあつたら名簿を渡して

処理するというような格

好でご協力を頂きたい。

西宮市の災害支援システムですが、システムそのものの趣旨とか方法論

について今は今後も研究しますが、導入については、

今の段階では無理という

判断でご理解頂きたい。

ができる程度の浄水器になるということの踏まえ

方をお願いしたい。停電

の場合は自家発電ですが、

小さい発電機は数台あり

ます。中型の発電機もあります。

今は建設業者と協定を結んで借りられる

様な方策はとつております。

食糧品としての備蓄

は、飲料水と食糧品の備

蓄はできる限り個人の方

で、やつて頂くというこ

とが一番いいことなので

お願ひしたい。そういう

ながらも、若干我々は保

有しております。

二番目の要支援者の関

係ですが、名簿は保管し

ています。個人情報の保

護の部類に入りますが、

# 井潤治議員

1. 原子力発電についての認識について
  2. 防災問題について



井潤議員

069人、避難者8万8,361人という状況です。被災された方々へのお見舞いと亡くなられた方々へのご冥福を心からお祈り申し上げます。その中でも人災と言われる東京電力福島第一原発事故で

原発の安全神話とは「日本は起こらない」というものです。現実に事故が起きたときもその対応は後手に回り、放射能汚染とか不出自由な避難生活をつくり出す。そういう事故をコントロールする方法が、まだわかつていないのであります。黒いゴミといわれる使用済み核燃料棒は平均70本から72本を一つの燃料集合体に束ねたのが全国で約5万9,000本、1万3,530tもたまつていて、関西電力だけでも2,870tもためています。この束が貯蔵許容量満杯です。その処理が決まってないのであります。

**Q 3.** 関西電力の原発への対応です。八木誠社長は新聞社の記者会見の中で「原発は固めておいたらあかん。分散せないかん。」そして地元と協議が進んでいない和歌山の日高町や白浜町（日置川）も、と言っています。関電から申し入れがありませんけど、紀伊半島に原発は要らない。日置川に原発が来たとき、原発はいろいろと意思表示をし

**町長** 原子力利用について私は専門家ではありません。新聞、雑誌、ＴＶ等を通じて得た程度で技術的もその程度のことしか知らんということでお願いします。2008年統計では電力の電源別で水力7%、火力70%、原子力23%で太陽光発電等は少ない。すぐに原子力発電をすべてとめるのは今の段階では成り立たないと思う。安全神話は Chernobyl、スリーマイル島の事故でもう既に崩れている。技術的、100%完全なものはないと思っています。関西電力社長のコメントがあつたようですが、早の意向として、安全性の確立、地元の同意が必要日置川原発にすぐつながるものでない、という認識です。

対策の見直しを含めおきします。①危険箇所把握とその住民への徹底  
②避難場所の確保と避難組織、地域と行政割分担④情報伝達の問題  
住民組織③災害発生時の問題で、町内の井戸所在調査しその利用⑥民の災害に対するにぎて離さぬ意識の定着について答えられたい。

町長 地震と水害は恐しいという認識が必要まず避難していただくなり面が落ちる。地震で弱く液化現象が起こります。崩れ方は西側へ一部活断層が白浜町か町に向けてあります。

町がハザードマップをつくり、備蓄をすることで過信に思われたら困る。自分の事は自分ですることを基本に考えていただきたい。要

An illustration showing three people—two men and one woman—sitting around a round table. They are all wearing grey shirts. The woman on the left is pointing at a large document or map spread out on the table. The man on the right is also looking at the same document. The man on the left has his hands clasped. The document on the table has a grid pattern with various symbols and numbers.

An illustration showing three people seated around a round table. On the table is a large map of a town or area with various geographical features and labels. The people appear to be engaged in a discussion or planning session, possibly related to disaster preparedness or land management.

-6-

# 行事・活動



6月23日 わかやま産業交流サロンが開催されました。  
テーマは「梅と健康」で産業民生常任委員会委員が出席しました。



7月6日 コミュニティスクール（老人文化大学）が開催され、奥田議長が出席し、挨拶しました。



7月22日 和歌山県町村議会全議員研修会・人権研修会が和歌山市「プラザホープ」和歌山県勤労福祉会館で開催されました。



7月27日 南紀の台小規模多機能施設竣工式典が開催されました。

## 編集後記

議会だよりをお届けします。

今回の議会だよりは、6月定例会で審議した一般会計補正予算、条例の主な内容他3議員の一般質問と7月臨時議会での条例及び人事案件について掲載しておりますので、ご覧ください。